

紅葉ヶ瀬

紅葉ヶ瀬は、菊池溪谷の中でも特に静寂と陰影に満ちた場所だ。黎明の滝の上、溪谷の短い方の散策路の折り返し地点にある橋の下流に位置する。川の両岸にもみじの木が何本も生えていて、急流の上にも枝を伸ばしていることから、この名が付けられた。紅葉の季節は特に人気があり、赤やオレンジに鮮やかに色づいた紅葉が楽しめる。紅葉が散ると時折、水辺に色とりどりの絨毯を敷き詰めたようになる。また、苔が生い茂り、夏には涼しい日陰ができることも注目される。

川沿いの遊歩道から水辺に降りる小道があり、岩の多い川辺を数十メートル歩くことができる。ただ、川に近い部分は滑りやすいので、水に落ちないように注意して。